

第6次一戸町総合計画後期基本計画

令和7年度の取り組みを評価しました

町では、令和5年度から令和8年度までの具体的な取り組みを定める『一戸町総合計画後期計画』を策定しています。ここでは、計画達成に向けた令和7年度の取り組み実績や進捗状況についてお知らせします。

一戸町総合計画とは

第6次一戸町総合計画の『基本構想』は、およそ30年後に実現したい町の姿を描いた『基本理念』と、それを実現するための方向性を6つの章で定めた『基本目標』で構成されています。

具体的な取り組みは、4年ごとに見直す『基本計画』と毎年度見直す『実施計画』に基づき進められています。

【基本理念】

- ① みんなが生き生きと繋がって賑わいをつくり出しているまち
- ② みんなが自然や文化がもつ魅力を引き出しているまち
- ③ みんなが安心して、これからも暮らし続けたいと思うまち

令和7年度の取り組みの全体評価

令和7年度評価は、全体としておおむね順調と評価しました。『いちのへ未来会議』や『若者地域活性化アクション支援事業』を通じて、若者が地域づくりに関わる機会を創出したほか、公共施設のLED化や太陽光発電設備導入の検討など、脱炭素化に向けた取り組みを進めました。一方、人口減少の加速や社会情勢の変化などにより、一部の取り組みに遅れも見られました。

これまでの成果と課題を踏まえ、必要に応じて取り組みの改善や施策の見直しを行いながら、活力ある持続可能なまちづくりに向けて、今後も取り組みを進めていきます。

Interview



一戸町総合計画審議会 会長
岩手大学 今井 潤 教授
(岩手大学 研究支援・産学連携センター 副センター長)

明るく活発な町のため、積極的な活動を

8月24日に開催した一戸町総合計画審議会では、令和7年度の評価実績報告書について審議し、全体として『おおむね順調』と評価いたしました。

教育・保健・脱炭素分野で高い成果を上げた一方、観光や担い手不足などの課題への早急な対応も求められます。今後急速に進む人口減少を乗り越え、明るく活力ある一戸町を維持するため、町民の皆様と行政が一層連携し、持続可能なまちづくりを進めていくことを期待します。

～令和7年度各章の評価～

将来を担う人材を育むまちづくり

1

評価…おおむね順調

生涯学習分野では、町民セミナーにおいて関心が得られるテーマ設定や特別講座の開催により目標値を大きく上回る受講者数となりました。

県立北桜高校への支援では、資格検定等取得費支援や福祉施設研修事業を実施し、高校の魅力化や、進路実現に向けた生徒への支援を進めました。



スイーツ作りを学んだ町民セミナー

人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり

2

評価…順調

町民主役のまちづくりの推進については、廃校舎の活用を検討するワーキンググループを立ち上げ、地域住民による主体的な活動の伴走支援を行いました。関係人口の創出と移住・定住の支援では、住宅確保に関する支援策の周知や居住誘導に関する検討など、住宅環境の整備を実施しました。



7月開催の多世代交流フェスティバル

産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり

3

評価…おおむね順調

農業の振興では、危険鳥獣市街地出没時対応マニュアルを策定し、緊急時における関係機関との連絡体制の強化を図られました。

商工業の振興では、町内企業の人材確保及び若者の定住促進等を目的として町独自の奨学金返還支援制度を創設しました。



緩衝帯整備ワークショップ

歴史や文化を活かすまちづくり

4

評価…おおむね順調

御所野遺跡においては、クリーンデーやイベントなどを通じ、保存管理に多様な担い手が参加した一方で、新たなボランティア団体の会員数が伸び悩んでいるため、更なる支援が必要となっています。また、旧朴館家住宅の保存修理工事を契機に維持管理体制の構築が図られました。



春のクリーンデー

元気で健やかに暮らせるまちづくり

5

評価…おおむね順調

健康づくりに向けた情報発信や啓発、時勢に合わせた取り組みを進めるとともに、障がいを持つ人が安心して生活できるよう、必要なサービスの提供や関係機関との連携を図りました。また、県立病院の医療体制の充実に向けた要請を行い、地域医療の充実に取り組ましました。



認知症への理解を深めるワークショップ

生活しやすい環境が充実するまちづくり

6

評価…おおむね順調

脱炭素社会の実現と自然環境の保全では、公共施設のLED化を行うことにより、二酸化炭素排出量を大幅に削減することができました。

住宅整備では、子育て支援住宅は依然高い住戸稼働率を維持しており、子育て世帯の定住に一定の成果を上げています。



子育て支援住宅

詳しい内容は、下記QRコードから、町ホームページに記載の実績評価報告書をご覧ください。

政策企画課

☎33-4851 内線1213

